

令和 7 年度定期作況報告

8 月 20 日 現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

7 月下旬から 8 月中旬までの気象概況は次の通りである。

7 月下旬：最低気温は 19.3℃で平年より 3.0℃高く、最高気温は 28.2℃で平年より 3.6℃高かったため、平均気温は 23.2℃で平年より 3.4℃高かった。降水量は 11.0mm で平年より 24.0mm 少なかった。日照時間は 61.1 時間で平年より 20.0 時間多かった。

8 月上旬：最低気温は 19.2℃で平年より 3.1℃高く、最高気温は 27.1℃で平年より 3.5℃高かったため、平均気温は 22.2℃で平年より 2.9℃高かった。降水量は 124.0mm で平年より 50.5mm 多かった。日照時間は 19.1 時間で平年より 8.4 時間少なかった。

8 月中旬：最低気温は 17.3℃で平年より 2.4℃高く、最高気温は 27.2℃で平年より 4.9℃高かったため、平均気温は 21.8℃で平年より 3.6℃高かった。降水量は 58.0mm で平年より 29.3mm 少なかった。日照時間は 46.9 時間で平年より 18.4 時間多かった。

この 1 ヶ月間は、気温は期間を通して極めて高く推移した。降水量は 8 月上旬で極めて多かったが、7 月下旬、8 月中旬で少なかったため、合計では平年並であった。日照時間は 7 月下旬、8 月中旬で多く、合計では平年よりもやや多かった。

気象表												
項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	23.2	19.8	3.4	22.2	19.3	2.9	21.8	18.2	3.6	22.4	19.1	3.3
最高気温 (°C)	28.2	24.6	3.6	27.1	23.6	3.5	27.2	22.3	4.9	27.5	23.5	4.0
最低気温 (°C)	19.3	16.3	3.0	19.2	16.1	3.1	17.3	14.9	2.4	18.6	15.8	2.8
降水量 (mm)	11.0	35.0	△ 24.0	124.0	73.5	50.5	58.0	87.3	△ 29.3	193.0	195.8	△ 2.8
降水日数 (日)	3.0	3.5	△ 0.5	6.0	5.6	0.4	5.0	6.0	△ 1.0	14.0	15.1	△ 1.1
日照時間 (時間)	61.1	41.1	20.0	19.1	27.5	△ 8.4	46.9	28.5	18.4	127.1	97.1	30.0

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) △は負の値を示す

Ⅱ. 当场作況

1. とうもろこし

作況：並

事 由

気象が高温傾向で進んだことから生育は進んでおり、平年に比べ雄穂開花期は 5 日、絹糸抽出期は 8 日早かった。8 月 20 日現在、草丈は平年と同程度、出葉数は平年より 0.5 枚少ない。

これらのことから、目下の作況は並と判断される。

品種名	雄穂開花期（月日）			絹糸抽出期（月日）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	7.26	7.31	△ 5	7.25	8.2	△ 8

品種名	草丈（cm）			出葉数（枚）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	228	228	0	13.2	13.7	△ 0.5

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当场のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 平年値：平成 30 年～令和 6 年のうち、最凶年と最豊年を除く 5 か年平均値。最凶年は令和 4 年、最豊年は令和 2 年であった。

4) △は減を表す。

2. 牧 草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：2 番草 不良

事 由

6月中旬からの高温少雨傾向は、7月下旬まで続いたことから生育は停滞し、再生不良による欠株箇所が確認された。2番草の刈取りは1番草刈取り後55日で行い、平年と同日であった。刈取時草丈は2年目草地で107cm、3年目草地で103cmと平年よりも6～7cm高かった。2番草の乾物収量は、2年目草地で291kg（平年比71%）と極めて少なく、3年目草地で275kg（平年比76%）と極めて少なかった。

以上のことから、2番草の作況は不良と判断される。

草地	草種	2番草								
		刈取月日			生育日数(日)			刈取時草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	8.12	8.10	2	55	55	0	107	100	7
「なつちから」3年目	TY単播	8.12	8.9	3	55	55	0	103	97	6

草地	草種	2番草							
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)				平年比指数
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比指数	
「なつちから」2年目	TY単播	1297	1811	△ 514	291	407	△ 116	71	
「なつちから」3年目	TY単播	1142	1632	△ 490	275	363	△ 88	76	

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釰地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：平成30年～令和6年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は令和2年、最豊年は令和6年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は令和6年であった。

3) △は減を示す。

(2) 放牧型

メドウフェスク単播

作況：3番草 不良

作況：4番草 平年並

事 由

3番草：6月中旬からの高温少雨傾向は、7月下旬まで続いたことから生育は停滞した。

3番草の草丈は平年と比べ、2年目草地で14cm低く、3年目草地で7cm低かった。

乾物収量の平年比は2年目草地で72%、3年目草地では71%と平年より少なかったことから、総じて少なかった。

以上のことから、3番草の作況は不良と判断される。

4番草：8月20日現在の4番草の草丈は平年よりも2年目草地で3cm高く、3年目草地で4cm高く、総じて平年並であった。

以上のことから、現時点での4番草の作況は平年並と判断される。

草地	草種	3番草						4番草		
		刈取月日(月/日)			草丈(cm)			8月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目	MF単播	8/1	8/1	0	39	53	△ 14	43	40	3
「まきばさかえ」3年目	MF単播	8/1	8/1	0	37	44	△ 7	39	35	4

草地	草種	3番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比指数
「まきばさかえ」2年目	MF単播	650	1143	△ 493	159	222	△ 63	72
「まきばさかえ」3年目	MF単播	478	978	△ 500	131	185	△ 54	71

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
2) 平年値：平成30年～令和6年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は令和元年、最豊年は令和6年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は令和5年であった。
3) △は減を示す。